

2025年5月

お客さま各位

三井住友信託銀行株式会社

新たな外国送金電文フォーマットへの移行(ISO20022 対応)について

SWIFT(国際銀行間通信協会)は決済処理の迅速化や、昨今の AML(アンチマネーローンダリング)対策の高度化を目的として ISO20022 に準拠した外国送金の新しい電文フォーマットの利用開始を公表しており、各金融機関は 2025 年 11 月までに新フォーマットへ移行することが求められています。

ISO20022 とは

- ISO20022 とは、国際標準化機構が定める「金融メッセージの世界共通規格」のことであり、世界各国の金融機関で現在使用されている外国送金の電文フォーマット(MT 電文)に代わって採用されます。
- 新しい電文フォーマットは MX 電文と呼ばれ、現行の MT 電文と比較してより多くの送金情報を送金電文上に含めることができるようになります。
- これまでは各国の決済制度に応じて様々な電文フォーマットが使用されてきましたが、新フォーマットへ統一されることで、送金処理の効率化や AML 対策の高度化が期待されます。
- 2023 年 3 月 20 日(月)から MT 電文と MX 電文が併存しており、2025 年 11 月を目途に MX 電文に統一される予定です。

電文フォーマットの主な変更点

- MT 電文は、電文内容を人の目で識別することを想定して 40 年以上前に開発された仕組みであり、「フィールド」と呼ばれる入力欄に複数の送金情報を入力するため入力できる情報量も限られていました。
- MX 電文はシステム処理を前提として開発された仕組みであり、<〇〇>***</〇〇>のような「エレメント」と呼ばれる形式を使用し、***が何の情報であるかを明確に定義できます。



仕向送金取引への影響について

- 弊社では送金指定日が2025年10月20日以降となるお取引より新しい電文フォーマットによる仕向送金の受付を開始します。
- 外国送金依頼書は新しい電文フォーマットに即した内容へ改定し、2025年7月を目途に弊社HPにてお知らせいたします。

被仕向送金取引への影響について

- 従来通りのお手続きによりお客さまのお口座へ入金しますが、新しい電文フォーマットでは、受信する Remittance Information 等の送金情報の増加が見込まれ、被仕向外国送金の計算書や三井住友信託ビジネスダイレクト(外為)の到着案内等において、すべての項目や情報を表示しきれない可能性がございます。

三井住友信託ビジネスダイレクト(外為)について

- 外国送金依頼書での送金受付より先行して、送金指定日が2025年9月16日以降となるお取引より新しい電文フォーマットへ移行します。
- 移行後は画面が変更となり、これまでご利用いただいていた仕向送金のテンプレート等がお使いいただけなくなります。
- 2025年6月16日～8月15日を移行作業期間として、お客さまにテンプレート移行等の対応を実施いたします。
- 移行作業の詳細については、2025年5月中にログイン後画面にてお知らせいたします。

以 上